

## 「愛媛大学視察報告」

### 実施報告

**日時:** 2009年6月8日(月) 11:30 ~ 12:00

**場所:** チャレンジセンタープロジェクト会議室(8号館3階)

**司会:** 岡田 工(チャレンジセンター准教授)

- 内容:**
1. 愛媛大学リーダーズスクールについて  
(尾崎由佳 チャレンジセンター講師)
  2. 愛媛大学のFDおよびSDについて(深谷浩憲 チャレンジセンター推進室係長)
  3. まとめ(木村英樹 チャレンジセンター次長)
  4. 質疑



### 愛媛大学リーダーズスクール(ELS)について

ELSは、学生リーダーの育成や、将来的にリーダーになり得る学生を支援することで、学生を中心とする大学の活性化や、卒業生による社会貢献を目指している。専門教育でもなく共通教育でもない「スクール」形式をとっていることが特徴である。統率力や指導力、コミュニケーション能力を養うために、リーダーシップ関連の授業やELSゼミナールを開催し、少人数制教育を中心的に行っている。

尾崎由佳(チャレンジセンター講師)



### 愛媛大学のFDおよびSDについて

愛媛大学のFDは3つのレベルに分けられており、マイクロ・レベル(個人)として授業・教授法の改善支援、ミドル・レベル(学科・学部)としてカリキュラムの改善支援および指導、マクロ・レベル(全学・地域)として組織の整備・改革を行っている。また、SDとしては人事課が行う一般的な能力開発研修のほかに、教育開発室が行っている学内専門職研修が行われており、他大学からの参加者も含めて多数の職員が参加している。

深谷浩憲(チャレンジセンター推進室係長)



### まとめ

木村英樹(チャレンジセンター次長)

東海大学チャレンジセンターが多数を対象にした人間力教育を展開しているのと比較して、愛媛大学リーダーズスクールは少数精鋭を対象にしたリーダーシップ教育を行っているのが特徴である。手間をかけている分、教育効果も高いといえるだろう。チャレンジセンターにおいても、プロジェクト・リーダー級の学生を対象にした精鋭教育を考案するときに参考になるのではないか。